

**IBM SPSS Modeler Advantage Enterprise
Marketing Management Edition**

バージョン 8 リリース 0

2013 年 10 月 25 日

インストール・ガイド



お願い

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、29ページの『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

目次

第 1 章 インストールの概要	1
インストールのロードマップ	1
インストーラーが動作する方法	2
インストールのモード	3
IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の資料とヘルプ	3
第 2 章 IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストールの計画 . 5	5
前提条件	5
第 3 章 IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストール 9	9
GUI モードを使用した IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストール 10	10
コンソール・モードを使用した IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストール 17	17
IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のサイレント・インストール 18	18
サンプル応答ファイル	19
第 4 章 インストール後の IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の構成	21
管理対象サーバー接続の作成	21
コンテンツ・サーバー接続の作成	21
リソース定義の作成	22
UNIX での IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition リスナー・プロセスの始動 23	23
第 5 章 IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のアンインストール . 25	25
IBM 技術サポートへの連絡	27
特記事項	29
商標	31
プライバシー・ポリシーおよび利用条件の考慮事項	31

第 1 章 インストールの概要

IBM® SPSS® Modeler Advantage Marketing Edition のインストールは、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストール、構成、および配置すると完了します。「IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストール・ガイド」には、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストール、構成、および配置に関する詳細情報が示されています。

『インストール・ロードマップ』セクションを利用すると、「IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストール・ガイド」の使用について幅広く理解することができます。

インストールのロードマップ

インストールのロードマップを使用して、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストールに必要な情報を迅速に参照します。

表 1 を使用して、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストールのために完了する必要があるタスクをスキャンできます。以下の表の「**情報**」列には、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストールに関するタスクについて説明するトピックへのリンクがあります。

表 1. IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストールのロードマップ:

章	情報
『第 1 章 インストールの概要』	この章では、以下の内容について説明します。 <ul style="list-style-type: none">• 2 ページの『インストーラーが動作する方法』• 3 ページの『インストールのモード』• 3 ページの『IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の資料とヘルプ』
5 ページの『第 2 章 IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストールの計画』	この章では、以下の内容について説明します。 <ul style="list-style-type: none">• 5 ページの『前提条件』

表 1. IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストールのロードマップ (続き):

章	情報
9 ページの『第 3 章 IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストール』	この章では、以下の内容について説明します。 <ul style="list-style-type: none"> • 10 ページの『GUI モードを使用した IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストール』 • 17 ページの『コンソール・モードを使用した IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストール』 • 18 ページの『IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のサイレント・インストール』.
25 ページの『第 5 章 IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のアンインストール』	この章では、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をアンインストールする方法について説明します。

インストーラーが動作する方法

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールするとき、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーとともに、IBM EMM インストーラーを使用します。

IBM EMM スイート・インストーラーは、インストール・プロセス中に個々の製品インストーラーを開始します。

以下のガイドラインを使用して、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールします。

- IBM EMM インストーラーおよび IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーは、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールするサーバーの同じディレクトリーにあることを確認してください。複数のバージョンの IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーが IBM EMM インストーラーのあるディレクトリーに存在するとき、IBM EMM インストーラーはインストール・ウィザードの「IBM EMM 製品 (IBM EMM Products)」画面で最新バージョンの IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition を表示します。
- IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールした直後に、パッチをインストールすることを予定している場合、パッチ・インストーラーが IBM EMM および IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーと同じディレクトリーにあることを確認してください。

デフォルトでは、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition は以下のディレクトリーのいずれかにインストールされます。

- /IBM/EMM (UNIX の場合)
- C:\IBM\EMM (Windows の場合)

ただし、インストール中にディレクトリを変更することができます。

インストールのモード

IBM EMM スイート・インストーラーは、GUI モード、コンソール・モード、またはサイレント・モード (無人モードとも呼ぶ) のいずれかのモードで実行できます。IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールする際は要件に見合ったモードを選択してください。

GUI モード

グラフィカル・ユーザー・インターフェースを使用して IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールするには、Windows の GUI モード、または UNIX の X Window System モードを使用します。

コンソール・モード

コマンド・ライン・ウィンドウを使用して IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールするには、コンソール・モードを使用します。

注: コンソール・モードでインストーラー画面を正しく表示するには、UTF-8 文字エンコードをサポートするように端末ソフトウェアを構成してください。ANSI などその他の文字エンコードでは、テキストが正しくレンダリングされず、一部の情報が読み取れなくなります。

サイレント・モード

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition を複数回インストールするには、サイレント・モード (無人モード) を使用します。サイレント・モードは、インストールに応答ファイルを使用し、インストール・プロセスの間にユーザー入力を必要としません。

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の資料とヘルプ

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition には、ユーザー、管理者、および開発者のための資料とヘルプがあります。

表 2. 入門

タスク	資料
新機能、既知の問題、および回避策を表示する	IBM IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition リリース・ノート

表 3. ヘルプの表示

タスク	指示
オンライン・ヘルプを開く	<ol style="list-style-type: none">「ヘルプ」 > 「このページのヘルプ」を選択して、コンテキスト・ヘルプのトピックを開きます。ヘルプ・ウィンドウで「ナビゲーションの表示 (Show Navigation)」アイコンをクリックし、詳細ヘルプを表示します。

表 3. ヘルプの表示 (続き)

タスク	指示
PDF を取得する	<p>以下の方法のいずれかを使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「ヘルプ」 > 「製品資料」を選択して、Campaign の PDF にアクセスします。 • 「ヘルプ」 > 「IBM EMM Suite のすべての資料」を選択して、使用可能なすべての資料にアクセスします。
サポートを受ける	<p>http://www.ibm.com/ に移動し、「サポート & ダウンロード」をクリックして、IBM サポート・ポータルにアクセスします。</p>

第 2 章 IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストールの計画

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストールを計画している場合、システムが正しくセットアップされていること、環境が障害に対処できるように構成されていることを確認する必要があります。

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition コンポーネント

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition には以下のコンポーネントがあります。

- IBM Analytical Decision Management (Modeler Advantage を含む)
- IBM SPSS Modeler Server Professional (Modeler Client を除く)
- IBM SPSS Collaboration and Deployment Services (C&DS)

前提条件

IBM EMM 製品をインストールまたはアップグレードするには、その前に、ご使用のコンピューターがすべてのソフトウェアおよびハードウェアの前提条件を満たしていることを確認する必要があります。

システム要件

システム要件について詳しくは、*推奨ソフトウェア環境および最小システム要件のガイド*を参照してください。

ネットワーク・ドメイン要件

スイートとしてインストールされる IBM EMM 製品は同じネットワーク・ドメインにインストールする必要があります。これは、クロスサイト・スクリプティングで生じ得るセキュリティー・リスクを制限することを目的としたブラウザ制限に準拠するためです。

JVM 要件

スイートに含まれる IBM EMM アプリケーションは、専用 Java™ 仮想マシン (JVM) に配置する必要があります。IBM EMM 製品は、Web アプリケーション・サーバーが使用する JVM をカスタマイズします。JVM に関連するエラーが発生する場合、IBM EMM 製品専用の Oracle WebLogic または WebSphere®ドメインを作成する必要があります。

必要な知識

IBM EMM 製品をインストールするには、製品をインストールする環境全般に関する知識が必要です。この知識には、オペレーティング・システム、データベース、および Web アプリケーション・サーバーに関する知識が含まれます。

インターネット・ブラウザ設定

ご使用のインターネット・ブラウザが、以下の設定に準拠していることを確認してください。

- ブラウザーは Web ページをキャッシュに入れてはなりません。
- ブラウザーはポップアップ・ウィンドウをブロックしてはなりません。

アクセス権限

インストール作業を完了するため、以下のネットワーク権限を保持していることを確認してください。

- 必要なすべてのデータベースに対する管理アクセス権限。

注: 管理者には、表とビューの両方に対して作成、選択、挿入、更新、削除、およびドロップを行う権限が必要です。

- Web アプリケーション・サーバーおよび IBM EMM コンポーネントを実行するために使用するオペレーティング・システム・アカウントの関連ディレクトリーおよびサブディレクトリーに対する読み取りおよび書き込みアクセス権限
- 編集が必要なすべてのファイルに対する書き込み権限
- ファイルを保存する必要があるすべてのディレクトリー (インストール・ディレクトリー、およびアップグレード時にはバックアップ・ディレクトリーなど) に対する書き込み権限。
- インストーラーを実行するための、適切な読み取り/書き込み/実行権限

Web アプリケーション・サーバーの管理パスワードを保持していることを確認してください。

UNIX の場合、IBM 製品のすべてのインストーラー・ファイルはフル権限 (例えば、`rwxr-xr-x`) が必要です。

JAVA_HOME 環境変数

IBM EMM 製品をインストールするコンピューターに **JAVA_HOME** 環境変数が定義されている場合、サポートされる JRE のバージョンがこの変数で指定されていることを確認してください。システム要件について詳しくは、*推奨ソフトウェア環境および最小システム要件のガイド*を参照してください。

JAVA_HOME 環境変数が JRE 1.6 を指していることを確認します。 **JAVA_HOME** 環境変数が正しくない JRE を指している場合、IBM EMM インストーラーを実行する前に、その **JAVA_HOME** 変数をクリアする必要があります。

以下のいずれかの方法により、**JAVA_HOME** 環境変数をクリアできます。

- Windows: コマンド・ウィンドウで、**set JAVA_HOME=** (空のままにする) と入力して、Enter キーを押します。
- UNIX: 端末で、**export JAVA_HOME=** (空のままにする) と入力して、Enter キーを押します。

export JAVA_HOME= (空のままにする)

環境変数をクリアした後、IBM EMM インストーラーは、インストーラーにバンドルされている JRE を使用します。インストールの完了後、この環境変数を再設定できます。

第 3 章 IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストール

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストールを開始するには、IBM EMM インストーラーを実行する必要があります。IBM EMM インストーラーは、インストール・プロセスの間に、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーを開始します。IBM EMM インストーラーと製品インストーラーが同じ場所に保存されていることを確認してください。

IBM EMM スイート・インストーラーを実行するたびに、まず Marketing Platform システム・テーブルに関するデータベース接続情報を入力する必要があります。IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーが開始するときに、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition に関する必要な情報を入力する必要があります。

注: IBM EMM インストーラーは、Marketing Platform に関する情報を必要とします。ただし、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition では、Marketing Platform のインストールは必須ではありません。

重要: IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールする前に、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールするコンピューター上の使用可能な一時スペースが、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーのサイズの 3 倍を超えていることを確認してください。

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のクラスター環境へのインストールについては、「*IBM SPSS Collaboration and Deployment Services (C&DS) Guide*」の『Cluster Configuration』を参照してください。

インストール・ファイル

インストール・ファイルは、製品のバージョンおよびその製品をインストールする必要のあるオペレーティング・システム (UNIX を除く) に従って命名されます。UNIX の場合、X Window System モード用とコンソール・モード用の異なるインストール・ファイルが存在します。

次の表に、製品のバージョンとオペレーティング・システムに従って命名されたインストール・ファイルの例を示しています。

表 4. インストール・ファイル

オペレーティング・システム	インストール・ファイル
UNIX: X Window System モード	<i>Product_N.N.N_solaris64.bin</i> 。ここで、 <i>Product</i> はご使用の製品の名前、 <i>N.N.N</i> はその製品のバージョン番号です。

表4. インストール・ファイル (続き)

オペレーティング・システム	インストール・ファイル
UNIX: コンソール・モード	<i>Product_N.N.N.N.bin</i> 。ここで、 <i>Product</i> はご使用の製品の名前、 <i>N.N.N.N</i> はその製品のバージョン番号です。すべての UNIX オペレーティング・システムで、このファイルを実インストールに使用できます。

GUI モードを使用した IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストール

Windows では、GUI モードを使用して、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールします。UNIX では、X Window System モードを使用して、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールします。

IBM EMM インストーラーと IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーが、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストール先のコンピューター上の同じディレクトリー内にあることを確認してください。

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールする前に、以下のエレメントが構成されていることを確認してください。

- アプリケーション・サーバー・プロファイル
- データベース・スキーマ

アプリケーション・サーバーの構成について詳しくは、「*IBM SPSS Collaboration and Deployment Services (C&DS) Guide*」の『Configuration』を参照してください。

以下のアクションを完了し、GUI モードを使用して、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールします。

1. IBM EMM インストーラーを保存したフォルダーに移動し、インストーラーをダブルクリックして開始します。
2. 最初の画面で「OK」をクリックし、「概要」ウィンドウを表示します。
3. インストーラーの指示に従い、「次へ」をクリックします。以下の表の情報を使用して、EMM インストーラーの各ウィンドウで適切なアクションを実行します。

表5. IBM EMM インストーラーの GUI

ウィンドウ	説明
概要	これは、IBM EMM スイート・インストーラーの最初のウィンドウです。このウィンドウから、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストール済み環境およびアップグレード・ガイドを開くことができます。 「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。

表 5. IBM EMM インストーラーの GUI (続き)

ウィンドウ	説明
応答ファイルの宛先	<p>ご使用の製品用の応答ファイルを生成する場合、「応答ファイルを生成する」チェック・ボックスをクリックします。応答ファイルは、製品のインストールに必要な情報を保管します。製品の無人インストールで応答ファイルを使用できます。</p> <p>「選択」をクリックして、応答ファイルを保管する場所を参照します。</p> <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
IBM EMM 製品 (IBM EMM Products)	<p>「インストール・セット」リストで、「カスタム」を選択し、インストールする製品を選択します。</p> <p>「インストール・セット」領域で、インストール・ファイルがご使用のコンピューター上の同じディレクトリーにあるすべての製品を表示できます。</p> <p>「説明」フィールドで、「インストール・セット」領域で選択する製品の説明を表示できます。</p> <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
インストール・ディレクトリー	<p>「選択」をクリックして、IBM EMM をインストールするディレクトリーを参照します。</p> <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
アプリケーション・サーバーの選択	<p>インストール用に以下のアプリケーション・サーバーのいずれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • IBM WebSphere • Oracle WebLogic <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
Platform データベースのタイプ	<p>適切な Marketing Platform データベースのタイプを選択します。</p> <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>

表 5. IBM EMM インストーラーの GUI (続き)

ウィンドウ	説明
Platform データベース接続	<p>ご使用のデータベースについての以下の情報を入力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • データベースのホスト名 • データベースのポート • データベース名またはシステム ID (SID) • データベースのユーザー名 • データベースのパスワード <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p> <p>重要: IBM EMM 製品が分散環境にインストールされている場合、スイートに属するすべてのアプリケーションのナビゲーション URL では IP アドレスではなく、マシン名を使用する必要があります。</p>
Platform データベース接続 (続き)	<p>JDBC 接続を検討し、確認します。</p> <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
プリインストールの要約	<p>インストール・プロセス中に追加した値を検討し、確認します。</p> <p>「インストール」をクリックして、インストール・プロセスを開始します。</p>

4. IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーを開きます。以下の表の情報を使用して、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーをナビゲートします。

表 6. IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーの GUI

ウィンドウ	説明
概要	<p>これは IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーの最初のウィンドウです。このウィンドウから、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストール済み環境およびアップグレード・ガイドを開くことができます。</p> <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
ソフトウェアのご使用条件 (Software Licence Agreement)	<p>ご使用条件を注意してお読みください。「印刷」を使用して、ご使用条件を印刷します。ご使用条件に同意した後、「次へ」をクリックします。</p>

表 6. IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーの GUI (続き)

ウィンドウ	説明
IBM SPSS MA Marketing Edition コンポーネント (IBM SPSS MA Marketing Edition Components)	<p>インストールするコンポーネントを選択します。以下のリストから 1 つ以上のコンポーネントを選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • SPSS Collaboration and Deployment Services (CnDS)。 <p>「SPSS C&DS サーバーのインストール」および「SPSS C&DS サーバー構成」チェック・ボックスを選択し、SPSS C&DS ツールを使用可能にして、C&DS を一度にインストールし構成します。</p> <p>SPSS C&DS を後で構成する場合、「SPSS C&DS サーバー構成」チェック・ボックスを選択しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • SPSS Modeler Server • SPSS Decision Management <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
インストール・ディレクトリー	<p>「選択」をクリックして、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールするディレクトリーを参照します。</p> <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
プリインストールの要約	<p>インストール・プロセス中に追加した値を検討し、確認します。</p> <p>「インストール」をクリックして、インストール・プロセスを開始します。</p> <p>「IBM SPSS MA Marketing Edition のインストール (Installing IBM SPSS MA Marketing Edition)」ウィンドウでインストール・プロセスを表示できます。IBM SPSS Modeler Server のインストール中に、IBM SPSS Collaboration and Deployment Services 構成ツール (C&DS 構成ツール) が開きます。</p>

5. 以下の表の情報を使用して、「IBM SPSS Collaboration and Deployment Services 構成ツール (IBM SPSS Collaboration and Deployment Services Configuration Tool)」ウィンドウにナビゲートします。

表 7. IBM SPSS Collaboration and Deployment Services 構成ツールの GUI

ウィンドウ	説明
ようこそ	<p>「次へ」をクリックして、構成を開始します。</p>

表 7. IBM SPSS Collaboration and Deployment Services 構成ツールの GUI (続き)

ウィンドウ	説明
アプリケーション・サーバー	<p>以下のアプリケーション・サーバーのいずれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • IBM WebSphere • Oracle WebLogic • JBoss <p>重要: IBM は、JBoss を使用する IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストールをサポートしないため、「JBoss」は選択しないでください。</p> <p>ご使用のアプリケーション・サーバーに該当する情報を構成します。</p> <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
データベース	<p>「データベース・タイプ」フィールドで、データベース・タイプを選択します。</p> <p>以下の情報を対応するフィールドに入力します。t</p> <ul style="list-style-type: none"> • ホスト名 • ポート • データベース名 • ユーザー名 • パスワード <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
既存のデータ (Existing data)	<p>データベースに既存のデータが含まれている場合、対応するチェック・ボックスを選択して、以下のアクションのいずれかを完了します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 既存のデータを保存する • 既存のデータを消去する <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>

表 7. IBM SPSS Collaboration and Deployment Services 構成ツールの GUI (続き)

ウィンドウ	説明
暗号化 (Encryption)	<p>Java™ 仮想マシン (JVM) にパスワードを割り当てるか、または「既存の鍵ストアの再使用 (Reuse existing keystore)」チェック・ボックスを選択して、既存の鍵ストアを使用します。「既存の鍵ストアの再使用 (Reuse existing keystore)」チェック・ボックスを選択する場合、「鍵ストア・パス (Keystore path)」フィールドで、鍵ストア・ファイルを参照し、選択する必要があります。</p> <p>「鍵ストア」については、「IBM SPSS Collaboration and Deployment Services (C&DS) Guide」の章『Installation』にある『Configuration』を参照してください。</p> <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
リポジトリ管理 (Repository Admin)	<p>リポジトリ管理者のパスワードを入力します。</p> <p>管理ユーザーについては、「IBM SPSS Collaboration and Deployment Services (C&DS) Guide」の章『Installation』にある『Configuration』を参照してください。</p> <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
デプロイメント・モード (Deployment mode)	<p>「自動 (Automatic)」ラジオ・ボタンを選択していることを確認してください。</p> <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
構成の要約 (Configuration summary)	<p>選択した値を検査します。</p> <p>「構成」をクリックして、デプロイメントおよび構成を開始します。</p> <p>デプロイメントおよび構成のプロセスは、完了するのに数分必要な場合があります。デプロイメントおよび構成が完了した後、「インストール完了」ウィンドウが IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーに表示されます。</p>
構成が正常に行われました (Configuration successful)	<p>「終了」をクリックして、IBM SPSS Collaboration and Deployment Services 構成ツールを終了します。</p>

6. 「SPSS Components のインストールの要約」ウィンドウで、「完了」をクリックして、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーを終了し、EMM インストーラーに戻ります。

7. EMM インストーラーで指示に従い、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストールを終了します。以下の表の情報を使用して、IBM EMM インストーラーの各ウィンドウで適切なアクションを実行します。

表 8. EMM インストーラーの GUI

ウィンドウ	説明
デプロイメント EAR ファイル	<p>IBM EMM 製品をデプロイするためのエンタープライズ・アーカイブ (EAR) ファイルを作成するかどうかを指定します。</p> <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
EAR ファイルのパッケージ化	<p>「デプロイメントのために EAR ファイルを作成します」を「デプロイメント EAR ファイル」ウィンドウで選択する場合に、このウィンドウが表示されます。</p> <p>EAR ファイルでパッケージ化するアプリケーションを選択します。</p>
EAR ファイルの詳細	<p>EAR ファイルに以下の情報を入力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • エンタープライズ・アプリケーション ID • 表示名 • 説明 • EAR ファイル・パス
EAR ファイルの詳細 (続き)	<p>「はい」または「いいえ」を選択して、追加の EAR ファイルを作成します。「はい」を選択する場合、新規 EAR ファイルの詳細を入力する必要があります。</p> <p>「次へ」をクリックして、製品のインストールを完了します。</p>
デプロイメント EAR ファイル	<p>IBM EMM 製品をデプロイするための別の EAR ファイルを作成するかどうかを指定します。</p> <p>「次へ」をクリックして、次のウィンドウに移動します。</p>
インストール完了	<p>このウィンドウは、インストール中に作成されたログ・ファイルの場所を通知します。</p> <p>インストールの詳細を変更する場合、「戻る」をクリックします。</p> <p>「完了」をクリックして、IBM EMM インストーラーを閉じます。</p>

SPSS を手動でデプロイすることについては、「*IBM SPSS Collaboration and Deployment Services (C&DS) Guide*」の章『Installation』にある『Manual deployment』を参照してください。

コンソール・モードを使用した IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストール

コマンド・ライン・ウィンドウを使用して IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールするには、コンソール・モードを使用します。コマンド・ライン・ウィンドウでは、各種オプションを選択して、インストールする製品の選択や、インストール用のホーム・ディレクトリーの選択などのタスクを実行できます。

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールする前に、以下のエレメントが構成されていることを確認してください。

- アプリケーション・サーバー・プロファイル
- データベース・スキーマ。

コンソール・モードでインストーラー画面を正しく表示するには、UTF-8 文字エンコードをサポートするように端末ソフトウェアを構成してください。ANSI などその他の文字エンコードでは、テキストが正しくレンダリングされず、一部の情報が読み取れなくなります。

コマンド・ライン・ウィンドウを使用して以下のアクションを実行し、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールします。

1. コマンド・ライン・プロンプト・ウィンドウを開いて、IBM EMM インストーラーと、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーを保存したディレクトリーにナビゲートします。
2. 以下のアクションのいずれか 1 つを実行します。
 - Windows の場合、次のコマンドを入力します。

```
ibm_emm_installer_full_name -i console
```

例: **IBM_EMM_Installer_9.1.0.0 -i console**

- Unix の場合、*ibm_emm_installer_full_name.sh* ファイルを呼び出します。

例: **IBM_EMM_Installer_9.1.0.0.sh**

3. コマンド・ライン・プロンプトに表示される指示に従ってください。コマンド・ライン・プロンプトでオプションを選択しなければならないときは、以下のガイドラインを使用します。
 - デフォルト・オプションはシンボル [X] で定義されます。
 - オプションを選択またはクリアするには、そのオプションに定義されている番号を入力して、Enter キーを押します。

例えば、インストール可能なコンポーネントが以下のリストに表示されていると想定します。

- 1 [X] Marketing Platform
- 2 [X] Campaign
- 3 Contact Optimization
- 4 Interaction History

Interaction History をインストールし、Campaign をインストールしない場合、コマンド **2,4** を入力します。

すると、選択したオプションが以下のリストのように表示されます。

- 1 [X] Marketing Platform
 - 2 Campaign
 - 3 Contact Optimization
 - 4 [X] Interaction History
4. IBM EMM インストーラーは、インストール・プロセスの間に、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーを起動します。IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーのコマンド・ライン・プロンプト・ウィンドウの指示に従ってください
5. IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーのコマンド・ライン・プロンプト・ウィンドウで quit を入力すると、ウィンドウはシャットダウンします。IBM EMM インストーラーのコマンド・ライン・プロンプト・ウィンドウの指示に従って、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストールを完了します。

注: インストールの間にエラーが発生した場合、ログ・ファイルが生成されます。このログ・ファイルを表示するには、インストーラーを終了する必要があります。

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のサイレント・インストール

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition を複数回インストールするには、無人モード (サイレント・モード) を使用します。

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールする前に、必ず以下の要素を構成しておいてください。

- アプリケーション・サーバー・プロファイル
- データベース・スキーマ

サイレント・モードを使用して IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールするときには、インストール中に必要な情報を取得するために応答ファイルが使用されます。製品をサイレント・インストールするには、応答ファイルを作成する必要があります。応答ファイルは、以下のいずれかの方法によって作成できます。

- 応答ファイル作成時のテンプレートとして、サンプル応答ファイルを使用します。サンプル応答ファイルは、ご使用の製品インストーラーの ResponseFiles 圧縮アーカイブに含まれています。サンプル応答ファイルについて詳しくは、19 ページの『サンプル応答ファイル』を参照してください。
- 製品をサイレント・モードでインストールするには、その前に、GUI (Windows) モード、X Window System (UNIX) モード、またはコンソール・モードで製品インストーラーを実行します。IBM EMM スイート・インストーラー用の応答ファイルが 1 つ、製品インストーラー用の応答ファイルが 1 つ以上作成されます。ファイルは、ユーザーの指定したディレクトリー内に作成されます。

重要: セキュリティー上の理由から、インストーラーはデータベース・パスワードを応答ファイルに保存しません。応答ファイルを作成するときは、各応答ファイルを編集してデータベース・パスワードを入力する必要があります。各応答ファイルを開いて **PASSWORD** を検索し、この応答ファイルの編集を行う必要のある場所を見つけます。

サイレント・モードで実行するとき、インストーラーは順番に以下のディレクトリで応答ファイルを探します。

- IBM EMM インストーラーが保存されているディレクトリ内。
- 製品をインストールするユーザーのホーム・ディレクトリ内。

すべての応答ファイルを、必ず同じディレクトリに入れてください。コマンド・ラインに引数を追加することによって、応答ファイルを読み取るパスを変更できます。例: **-DUNICA_REPLAY_READ_DIR="myDirPath" -f myDirPath/installer.properties**

Windows の場合は、次のコマンドを使用します。

- **IBM_EMM_installer_full_name -i silent**

例:

IBM_EMM_Installer_9.1.0.0_win.exe -i silent

UNIX または Linux の場合は、次のコマンドを使用します。

- **IBM_EMM_installer_full_name_operating_system.bin -i silent**

例:

IBM_EMM_Installer_9.1.0_unix.bin -i silent

サンプル応答ファイル

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のサイレント・インストールをセットアップするため、応答ファイルを作成する必要があります。応答ファイルを作成する際には、サンプル応答ファイルを利用できます。サンプル応答ファイルは、インストーラーの **ResponseFiles** 圧縮アーカイブに含まれています。

次の表には、サンプル応答ファイルに関する情報が示されています。

表9. サンプル応答ファイルの説明

サンプル応答ファイル	説明
installer.properties	IBM EMM マスター・インストーラーのサンプル応答ファイル。
installer_product initials and product version number.properties	IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition インストーラーのサンプル応答ファイル。 例えば、 installer_ucn.n.n.n.properties (ここで、 n.n.n.n はバージョン番号) は、Campaign インストーラーの応答ファイルです。

表9. サンプル応答ファイルの説明 (続き)

サンプル応答ファイル	説明
<p><i>installer_report pack initials, product initials, and version number.properties</i></p>	<p>レポート・パック・インストーラーのサンプル応答ファイル。</p> <p>例えば、<i>installer_urpc.properties</i> は、Campaign レポート・パック・インストーラーの応答ファイルです。</p>

第 4 章 インストール後の IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の構成

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストール完了後に IBM Deployment Manager をインストールする必要があります。Deployment Manager を使用してサーバー接続およびリソース定義を作成します。これにより、Marketing Platform と IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition の間でシングル・サインオン機能が使用可能になります。

IBM Deployment Manager のインストール後に、以下の接続を作成します。

- 管理対象サーバー接続
- コンテンツ・サーバー接続

注: Deployment Manager for IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition は Windows オペレーティング・システムでのみ使用でき、UNIX では使用できません。

管理対象サーバー接続の作成

Deployment Manager を使用して IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition に管理対象サーバー接続を作成します。

管理対象サーバー接続を作成する前に Deployment Manager をインストールする必要があります。

管理対象サーバー接続を作成するには、以下のステップを実行します。

1. SPSS の Deployment Manager を開きます。
2. 「ファイル」 > 「新規」 > 「管理対象サーバー接続 (Administered Server Connection)」をクリックします。
3. 「名前」フィールドに、接続名を入力します。
4. 「サーバー URL」フィールドに、SPSS が実装されているコンピューターの URL を入力します。例えば、<http://usrlnmarcou1.emmlabs.ibm.com:9081>。

重要: ポート番号は、コンソール・ポートではなく、http または https ポートでなければなりません。

5. 「完了」をクリックします。

Deployment Manager の左側に接続名が表示されます。

コンテンツ・サーバー接続の作成

Deployment Manager を使用して IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition にコンテンツ・サーバー接続を作成します。

コンテンツ・サーバー接続を作成するには、以下のステップを実行します。

1. SPSS の Deployment Manager を開きます。

2. 「ファイル」 > 「新規」 > 「コンテンツ・サーバー接続 (Content Server Connection)」をクリックします。
3. 「名前」フィールドに、接続名を入力します。

接続名は、管理対象サーバー接続用に入力したものと同一名前を使用しなければなりません。

4. 「サーバー URL」フィールドに、SPSS が実装されているコンピューターの URL を入力します。

例えば、`http://usrlnmarcou1.emmlabs.ibm.com:9081`。

重要: ポート番号は、コンソール・ポートではなく、http または https ポートでなければなりません。

5. 「完了」をクリックします。

Deployment Manager の左側に接続名が表示されます。

リソース定義の作成

Deployment Manager を使用して IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition にリソース定義を作成します。

リソース定義を作成するには、以下のステップを実行します。

1. SPSS の Deployment Manager を開きます。
2. Deployment Manager で、「リソース定義 (Resource Definitions)」を展開します。「資格情報 (Credentials)」を右クリックして、「新規」 > 「資格情報定義 (Credentials Definition)」をクリックします。
3. 「名前」フィールドに、`modeler` を入力し、「次へ」をクリックします。
4. 「ユーザー ID」、「パスワード」、および「パスワードの確認」フィールドに、オペレーティング・システムのユーザー名とパスワードを入力します。
5. 「セキュリティー・プロバイダー (Security Provider)」フィールドは空白にします。
6. 「完了」をクリックします。
7. Deployment Manager で、「リソース定義 (Resource Definitions)」を展開します。「サーバー (Servers)」を右クリックして、「新規」 > 「サーバー定義 (Server Definition)」をクリックします。
8. 「名前」フィールドに、`modeler` を入力します。
9. 「タイプ (Types)」リストから「Modeler Server」を選択し、「次へ」をクリックします。
10. 「ホスト (Host)」フィールドに、SPSS が実装されているコンピューターの名前を入力します。例えば、`usrlnmarcou1.emmlabs.ibm.com`。
11. 「ポート」フィールドに、デフォルト値が「28053」と表示されます。

重要: 「ポート」フィールドの値は変更しないでください。

12. 「デフォルトのデータ・パス (Default Data Path)」に、/ (UNIX) および \ (Windows) を入力します。
13. 「完了」をクリックします。

リソース定義の作成後に SPSS サーバーを再始動します。

UNIX での IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition リスナー・プロセスの始動

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition が Windows にインストールされている場合、Modeler Server リスナー・プロセスは Windows サービスとして自動的に始動します。ただし、UNIX の場合は、手動でそのプロセスを始動する必要があります。

コマンド・プロンプトを開き、SPSS Modeler Server のインストール・ディレクトリに移動します。以下のコマンドを実行し、IBM SPSS Modeler Server を手動で始動および停止します。

- サーバーの実行を始動する: `./modelersrv.sh start`
- サーバーの実行を停止する: `./modelersrv.sh stop`

第 5 章 IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のアンインストール

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition アンインストーラーを実行して、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をアンインストールします。IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition アンインストーラーを実行すると、インストール・プロセスの間に作成されたファイルが削除されます。例えば、構成ファイル、インストーラーの登録情報、およびユーザー・データなどのファイルがコンピュータから削除されます。

IBM EMM 製品をインストールすると、`Uninstall_Product` ディレクトリー (ここで、`Product` はご使用の IBM 製品の名前) にアンインストーラーが含まれます。

アンインストーラーを実行する代わりに手動でインストール・ディレクトリー内のファイルを削除し、後で同じ場所に IBM 製品を再インストールすると、結果としてインストール済み環境が不完全になる可能性があります。製品のアンインストール後、そのデータベースは削除されません。アンインストーラーは、インストール中に作成されたデフォルト・ファイルのみを削除します。インストール後に作成または生成されたファイルは、削除されません。

注: UNIX の場合、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールしたユーザー・アカウントを使用して、アンインストーラーを実行する必要があります。

IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をアンインストールするには、以下のタスクを実行します。

1. IBM SPSS Modeler Collaboration and Deployment Service (C&DS) がアンインストールされていることを確認します。

インストール・マネージャーを開いて、C&DS がアンインストールされていることを確認します。C&DS がアンインストールされていない場合は、IBM インストール・マネージャーを使用して C&DS をアンインストールしてください。

2. 以下のいずれかのステップを実行して IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をアンインストールします。
 - `Uninstall_Product` ディレクトリー内にある IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition アンインストーラーをダブルクリックします。アンインストーラーは、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をインストールする際に使用したモードで実行します。
 - コンソール・モードを使用して IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をアンインストールする場合は、コマンド・ライン・ウィンドウで、アンインストーラーが存在するディレクトリーにナビゲートして、次のコマンドを実行します。

`Uninstall_Product -i console`

- コンソール・モードを使用して IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をアンインストールする場合は、コマンド・ライン・ウィンドウで、アンインストーラーが存在するディレクトリーにナビゲートして、次のコマンドを実行します。

Uninstall_Product -i silent

サイレント・モードを使用して IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をアンインストールする場合、アンインストール・プロセスでは、ユーザーとの対話用のダイアログが表示されません。

注: オプションを指定せずに IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition をアンインストールすると、IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition アンインストーラーは IBM SPSS Modeler Advantage Marketing Edition のインストール時に使用されたモードで実行されます。

IBM 技術サポートへの連絡

文書を参照しても解決できない問題があるなら、指定されているサポート窓口を通じて IBM 技術サポートに電話することができます。このセクションの情報を使用するなら、首尾よく効率的に問題を解決することができます。

サポート窓口が指定されていない場合は、IBM 管理者にお問い合わせください。

収集する情報

IBM 技術サポートに連絡する前に、以下の情報を収集しておいてください。

- 問題の性質の要旨。
- 問題発生時に表示されるエラー・メッセージの詳細な記録。
- 問題を再現するための詳しい手順。
- 関連するログ・ファイル、セッション・ファイル、構成ファイル、およびデータ・ファイル。
- 「システム情報」の説明に従って入手した製品およびシステム環境に関する情報。

システム情報

IBM 技術サポートに電話すると、実際の環境に関する情報について尋ねられることがあります。

問題が発生してもログインは可能である場合、情報の大部分は「バージョン情報」ページで入手できます。そのページには、インストールされている IBM のアプリケーションに関する情報が表示されます。

「バージョン情報」ページは、「ヘルプ」>「バージョン情報」を選択することにより表示できます。「バージョン情報」ページを表示できない場合、どの IBM アプリケーションについても、そのインストール・ディレクトリーの下にある `version.txt` ファイルを表示することにより、各アプリケーションのバージョン番号を入手できます。

IBM 技術サポートのコンタクト情報

IBM 技術サポートとの連絡を取る方法については、IBM 製品技術サポートの Web サイト (http://www-947.ibm.com/support/entry/portal/open_service_request) を参照してください。

注: サポート要求を入力するには、IBM アカウントでログインする必要があります。可能な場合、このアカウントは、IBM 顧客番号とリンクされている必要があります。アカウントを IBM 顧客番号に関連付ける方法については、Support Portal の「サポート・リソース」>「ライセンス付きソフトウェア・サポート」を参照してください。

特記事項

本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものです。

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒103-8510
東京都中央区日本橋箱崎町19番21号
日本アイ・ビー・エム株式会社
法務・知的財産
知的財産権ライセンス渉外

以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

IBM Corporation
170 Tracer Lane
Waltham, MA 02451
U.S.A.

本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用することができますが、有償の場合もあります。

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確認できません。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者をお願いします。

IBM の将来の方向または意向に関する記述については、予告なしに変更または撤回される場合があります、単に目標を示しているものです。

表示されている IBM の価格は IBM が小売り価格として提示しているもので、現行価格であり、通知なしに変更されるものです。卸価格は、異なる場合があります。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。より具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品などの名前が含まれている場合があります。これらの名称はすべて架空のものであり、名称や住所が類似する企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎません。

著作権使用許諾:

本書には、様々なオペレーティング・プラットフォームでのプログラミング手法を例示するサンプル・アプリケーション・プログラムがソース言語で掲載されています。お客様は、サンプル・プログラムが書かれているオペレーティング・プラットフォームのアプリケーション・プログラミング・インターフェースに準拠したアプリケーション・プログラムの開発、使用、販売、配布を目的として、いかなる形式においても、IBM に対価を支払うことなくこれを複製し、改変し、配布することが

できます。このサンプル・プログラムは、あらゆる条件下における完全なテストを経ていません。従って IBM は、これらのサンプル・プログラムについて信頼性、利便性もしくは機能性があることをほのめかしたり、保証することはできません。これらのサンプル・プログラムは特定物として現存するままの状態を提供されるものであり、いかなる保証も提供されません。IBM は、お客様の当該サンプル・プログラムの使用から生ずるいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。

この情報をソフトコピーでご覧になっている場合は、写真やカラーの図表は表示されない場合があります。

商標

IBM、IBM ロゴ、および ibm.com は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

プライバシー・ポリシーおよび利用条件の考慮事項

サービス・ソリューションとしてのソフトウェアも含めた IBM ソフトウェア製品（「ソフトウェア・オファリング」）では、製品の使用に関する情報の収集、エンド・ユーザーの使用感の向上、エンド・ユーザーとの対話またはその他の目的のために、Cookie はじめさまざまなテクノロジーを使用することがあります。Cookie とは Web サイトからお客様のブラウザに送信できるデータで、お客様のコンピューターを識別するタグとしてそのコンピューターに保存されることがあります。多くの場合、これらの Cookie により個人情報が収集されることはありません。ご使用の「ソフトウェア・オファリング」が、これらの Cookie およびそれに類するテクノロジーを通じてお客様による個人情報の収集を可能にする場合、以下の具体的な事項を確認ください。

このソフトウェア・オファリングは、展開される構成に応じて、セッション管理、お客様の利便性の向上、または利用の追跡または機能上の目的のために、それぞれのお客様のユーザー名、およびその他の個人情報を、セッションごとの Cookie および持続的な Cookie を使用して収集する場合があります。これらの Cookie は無効にできますが、その場合、これらを有効にした場合の機能を活用することはできません。

Cookie およびこれに類するテクノロジーによる個人情報の収集は、各国の適用法令等による制限を受けます。この「ソフトウェア・オファリング」が Cookie およびさまざまなテクノロジーを使用してエンド・ユーザーから個人情報を収集する機能を提供する場合、お客様は、個人情報を収集するにあたって適用される法律、ガイドライン等を遵守する必要があります。これには、エンドユーザーへの通知や同意取得の要求も含まれますがそれらには限られません。

お客様は、IBM の使用にあたり、(1) IBM およびお客様のデータ収集と使用に関する方針へのリンクを含む、お客様の Web サイト利用条件（例えば、プライバシー・ポリシー）への明確なリンクを提供すること、(2) IBM がお客様に代わり閲覧者のコンピューターに、Cookie およびクリア GIF または Web ビーコンを配置することを通知すること、ならびにこれらのテクノロジーの目的について説明すること、

および (3) 法律で求められる範囲において、お客様または IBM が Web サイトへの閲覧者の装置に Cookie およびクリア GIF または Web ビーコンを配置する前に、閲覧者から合意を取り付けること、とします。

このような目的での Cookie を含むさまざまなテクノロジーの使用については、IBM の『IBM オンラインでのプライバシー・ステートメント』(<http://www.ibm.com/privacy/details/jp/ja/>) の『クッキー、ウェブ・ビーコン、その他のテクノロジー』を参照してください。



Printed in Japan